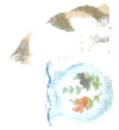


# 残暑お見舞い申し上げます

厳しい暑さが続いております  
新型コロナウイルス対策もしつつ、  
熱中症にもお気を付け下さい

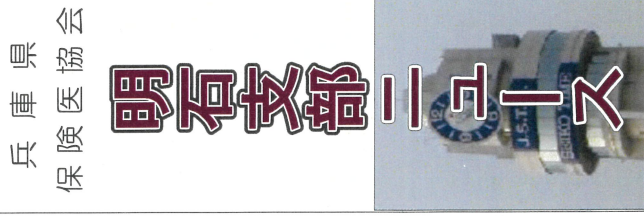
明石支部  
支部長 吉岡 巖  
支部幹事一同

2024年残暑



## 大蔵海岸バーベキュー

明石支部は、7月6日に第17回  
納涼懇親会「大蔵海岸BBQ」を開催し、25人が  
参加した。オープニングに、辻一城先生がウ  
クレレと歌を披露、吉岡巖支部長の乾杯で夏  
の夜のひととき、懇親を深めた。



広島・原水爆禁止世界大会参加記

## 私なりの言葉と行動で 平和へのメッセージを伝えたい

8月4日から6日まで広島で原水爆禁止世界大会(保回連が実行委員会に参加)が開催された。テーマは被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を、人類と地球の未来のために。檜林 蘭科職員、岡本有理子さんから寄せられた参加記を掲載する。

私は原爆ドームや広島での原爆の現状を生まれてこの方見たことがありませんでした。この度、原水爆禁止世界大会は初めての参加になり、子どもたちの未来のためにも勉強したいと思い挑みました。

実際に被爆者の方々のお話をお聞きし、分科会では「『ヒロシマの声を聞こう』平和公園めぐり・被爆者の足跡」へ参加し、実際に爆心地へ足を運び、追体験したことで胸が張り裂ける思いでした。

芦屋市原爆被害者の会会長の千葉孝子さんのお話では、被爆当時孝子さんは4歳、お兄様が小学3年生であり、まさにわが子たちの年齢の時に悲惨な体験をされており、涙無しではお話を聞くことができませんでした。原爆投下前には広島上空で何度も偵察されており、朝の8時15分が一番戸外に人が多く出ていると、その時間帯を狙って原爆投下をしてきたと話されており、何とも卑劣で非人道的な行為に怒りが込み上げました。

三戸栄子さんのお話では、被爆当時、栄子さんは4歳。風速200〜400メートルの爆風で吹き飛ばされ、右肘に大きな

裂傷と首から上だけが地面に出た状態で埋まっていたとお聞きし、わが子である次男と同じ年齢で壮絶過ぎる体験をされながらも強く生き抜いていらつしやる姿を見て、核戦争は

一度と繰り返してはならないものであることを声に出し続けていく必要があるのだと強く感じました。

原爆の資料館にて、小さな子どもたちの遺品と目を背けたくならないような生々しい写真を見て、ショックでしたが決して目を背けてはいけません。わが子たちに核戦争がいかに残酷で、二度と起こつてはいけません出来事であったのか伝えなければ、必死で目に焼き付けました。

『仲ちゃんのさんりんしゃ』という絵本を買って帰ったところ、8歳の長男は黙って絵本を読んだ後、「お母さん、原爆の話をお聞かせしてくれる？」と自分から話を聞きたいと言つて来て、学んだこと全てを話したところ、震え始め、「酷い…でも僕は今幸せで良かった」と声をあげて泣き始めました。泣き出した兄を見た次男も、絵本を読んでほしいと私の膝の上に静かに座りました。

私たちの何気ない今日は、生きてくても生きられなかった人達の今日なのだ。わが国だけではなく全世界の国民に何気ない日常を過ごす権利がある。そのためには核による抑止ではなく、核廃絶を何としても実現させなければなりません。平和行進も、子どもたちに平和の意味を伝えることも、私なりの言葉と行動で平和へのメッセージを伝えたいと思います。

(檜林 蘭科職員 岡本 有理子)

兵庫県保険医協会 明石支部  
支部長 吉岡 巖  
神戸市中央区海岸通二丁目一番三二号  
神戸三宮生命海岸通ビル五階  
〒650-0078 078-393-1801

No. 335  
2024・8・25  
投稿歓迎!



兵庫県保険医協会明石支部研究会

明石医療センター「救急科」を知ろう！  
救急外来でのER診療の実際

9月26日(木) 午後6時～7時30分

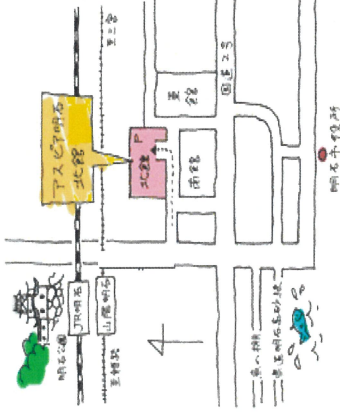
会場 アスピア明石北館7階学習室703 (明石駅下車東へ徒歩3分)  
講師 明石医療センター診療部救急科部長  
井上 彰先生

9月7日(土) 午後6時30分～8時

会場 アスピア明石北館8階学習室802 (明石駅下車東へ徒歩3分)  
講師 医) はるき小児・矯正・歯科院長  
春木 隆伸先生

明石医療センターには「救急科」があります。このたび、診療部救急科部長の井上彰先生に大変ご多忙な中講演をお引き受けいただきました。救急で運ばれる患者さんの最近の傾向や具体的な症例、明石医療センター救急科が果たしている役割、開業医の先生方に伝えたいことなど講演いただき、質疑や意見交流も行いたいと思います。ぜひご参加下さい。

会員の先生はもちろん、医療機関スタッフのみならず、ぜひご参加下さい。 ※ZOOM 併用  
お問い合わせは、兵庫県保険医協会明石支部担当事務局 電話 078-393-1809 本田まで



参加申込書 明石支部研究会 (9/26)

FAX(078)393-1802

参加者名	職種

地区：明石市・( )

医療機関名： \_\_\_\_\_

☎ ( ) ( )

fax ( ) ( )

◆事前のご質問があればお寄せ下さい

※Zoomによる視聴参加は

下記にてご登録下さい



<https://x.gd/rwS84>

兵庫県保険医協会明石支部研究会

医師・歯科医師に知っていただきたい小児歯科臨床  
—小児の口腔外傷を中心に—

9月7日(土) 午後6時30分～8時

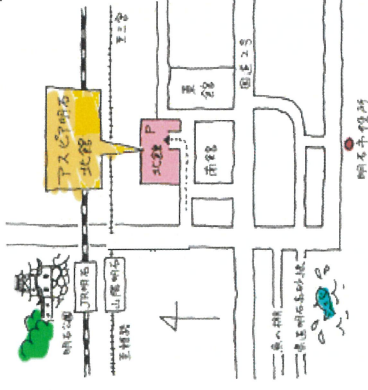
会場 アスピア明石北館8階学習室802 (明石駅下車東へ徒歩3分)  
講師 医) はるき小児・矯正・歯科院長  
春木 隆伸先生

このたび、大久保駅の南でご開業のはるき小児・矯正・歯科院長の春木隆伸先生に、小児歯科の臨床の実際、特に小児の口腔外傷、口腔機能発達低下症への対応、さらに舌小帯や上唇小帯について小児歯科から見た対応について講演いただくことになりました。歯科医師、歯科衛生士さんはもちろん、今回は特に、小児科や内科、外科など小児にかかわる医科の先生方にも他科から学ぶ機会としてご参加いただきたいと思えます。質疑や意見交換もさつぱらんできます。このようなことが聞きたいなどリクエストがございますしたら事前にお寄せ下さい。

症例を中心に講演されますので、WEB無し、ご来場のみでの研究会です。

---会員の先生はもちろん、医療機関スタッフのみならずぜひお気軽にご参加下さい。

お問い合わせは、兵庫県保険医協会明石支部担当事務局 電話 078-393-1809 本田まで



参加申込書 明石支部研究会 (9/7)

FAX(078)393-1802

参加者名	職種
	医師・歯科医師・看護士・歯科衛生士・( )
	医師・歯科医師・看護士・( )
	医師・歯科医師・看護士・( )

地区：明石市・( )

医療機関名： \_\_\_\_\_

☎ ( ) ( ) fax ( ) ( )

◆事前のご質問があればお寄せ下さい